

一般質問



自民・未来クラブ
光田 茂 議員

東京2020オリンピック

問 聖火リレーが大牟田市にやってくること、キャンプ地誘致に対する市長の所感を聞きたい。

答 聖火リレーの開催都市に選ばれ、市民が直接見ることができるチャンスに恵まれた。一人でも多くの市民が聖火ランナーとしてオリンピックにかかわることは、本市のスポーツ振興と活性化につながると考える。また、キャンプ地誘致は、相手国と練習会場視察の最終調整を行っており、着実な取り組みを進めていく。

超過税率の解消

問 他市より高い固定資産税

の超過税率は、移住・定住や企業誘致等において、本市が選ばれるまちとなるためにも将来的に解消すべきと思うが、市長の考えを聞きたい。

答 固定資産税の超過税率については、解消に向けて取り組んでいかなければならない非常な大きな課題と認識しているが、財政構造の抜本的な改善がされない中で、収支均衡が継続できるような代替財源となり得る安定的な財源確保が必要であり、非常に難しいと考える。



公明党議員団
山田 修司 議員

教職員の働き方改革

問 保護者、地域にどのようなことができるか。

答 教職員の働き方改革は、社会全体として取り組んでい

く必要があることから、今後、本年4月に策定した指針をもとに教育委員会、学校、関係団体で内容を協議しながら、保護者や地域の方の協力もお願いして、教職員の働き方改革を進めていきたい。

子どもの安心・安全

問 相次ぐ子どもが巻き込まれる事故。保育園等の対応は。

答 保育所外や園外での活動における移動経路の安全性や職員体制など、再確認を含め

た取り扱いの徹底を図るよう、周知を行った。

問 同じく、小中学校等の対応は。

答 保護者や地域見守り隊の方々と連携し、登下校時の見守り活動の強化をお願いして、警察の協力によるパトロール強化など、子どもたちの安全確保に最善を尽くしている。教育委員会としても、子どもたちの大切な命を守るために、今後も引き続き関係機関との連携を図って、安全教育の充実と安全確保に努めたい。



社民・国民民主・護憲クラブ
森田 義孝 議員

ふるさと納税新制度への本市の対応

問 ふるさと納税の新制度が6月1日にスタートした。

返礼品を「モノ」重視から体験型の「コト」メニューに

シフトし充実するなど、九州各県では早くも知恵比べが起きている。本市の対応は。

答 6月1日に返礼品をリニューアルし、観光列車のペアチケットや県認定の地域資源を使ったものなどを追加した。本市の魅力発信や地域産業の発展につながる取り組みと寄付額の向上に努めたい。

第5次総合計画「まちづくり総合プラン」の成果と課題

問 未来に夢を持てる明日の大牟田づくりと選ばれるまち

に向けたシティプロモーション戦略が重要だが、まちづくり総合プランの成果と課題は。

答 保育料軽減、ESD推進、企業誘致の施策等は、着実に推進しており、引き続き人口減少抑制に向け取り組みたい。財政は厳しく、より有効性の高い事業への重点的な投資が必要。大規模事業は今後のまちづくりの観点で、しっかり検討し進めたい。

再発言 第6次総合計画には、選ばれるまちづくりの事業を盛り込まれることを要望する。